

善意の寄付

10/2

災害に強い地域づくりを目指して



贈呈式の様子

10月2日、災害時に避難所等で使用される災害用移動炊飯器「専用鉄板」の贈呈式が市役所で行われ、日本赤十字社徳島県支部の新居啓司事務局長から、徳島県支部の小松島市地区長を務める中山市長と小松島市地区赤十字奉仕団の竹島委員長に「専用鉄板」と追加配備分の要支援者用・ベビー用各5台の段ボールベッドが引き渡されました。

贈呈式では、日本赤十字社徳島県支部の職員の方より「専用鉄板」の組立方法や活用方法の説明が行われ、中山市長ら出席者の方々が見学されました。

この度新しく「専用鉄板」を贈呈いただいたことで、従来の「煮る・炊く」中心の炊き出しに加え、「焼く」メニューの幅が広がり、災害時の食の支援体制強化が期待されます。今後も地域のさらなる防災力向上に向けて邁進して参ります。

なお、寄贈いただいた鉄板を活用し、来る11月12日(日)開催の「令和5年度小松島市総合防災訓練」で炊き出し訓練が実施される予定です。市民の皆さま、ぜひご参加ください。



説明を聞く参加者

子育て世代応援プロジェクト



小中学生のいる世帯へ子育て応援米の配付を実施

この取り組みは、水稻農家と子育て世帯への支援を目的として、今年度春に希望のあった市内1,258世帯へ配付するものです。配付初日となる10月15日には、中山市長も配付作業に参加し、「小松島市産のおいしい米を食べて、大きくなってね。」と声をかけながら配付しました。

配付は12月17日まで行われますが、米の受け取りには、事前に送付している引換券をお持ちの上、指定された日時にJA東とくしま経済センターにお越しいただく必要があります。混雑する可能性がございますので、お時間に余裕を持ってお越しください。

なお、指定された日時に受け取りが困難な方は市農林水産課(☎34・9292)までお問い合わせください。



特別授業 らんま先生 (外部人材活用事業)

10/17・18



10月17日、18日の2日間にわたり、北小松島小学校、芝田小学校、南小松島小学校、櫛淵小学校で環境省認定 環境カウンセラーでNPO法人eco体験工房理事長のらんま先生こと、石渡学さんによる特別授業が開かれました。授業では、科学実験や、ご本人の体験談を交えながらの環境教育、持続可能な開発目標であるSDGsの学習が行われました。水力発電の原理や表面張力、空気砲の仕組みなどの実験やジャグリングなどが披露されると、体育館は児童たちの大きな歓声に包まれました。

らんま先生からのメッセージ

今日の授業で、環境やSDGsの話をしました。受け止め方は人それぞれだと思っています。さっそくエコな行動をしてくれる子もいるだろうし、そうでない子もいると思う。でも、感じたそのままの素直な気持ちを大切にしてもらいたいです。

また、自分もいろいろな経験を積んできましたが、目標を実現するためには、「無理だ、不可能だ」と思っても、自分が諦めずに「できるんじゃないかな」と思い続けることが大切で、できると思う努力をすることが実現につながります。ぜひ、みなさんもくじけそうになったときや、諦めそうになったとき、自分を信じて「できる」という努力をしてみてください。

小松島市公式SNS



LINE